



Title	「韓国併合」と皇族・華族制度の変容：「一九一〇年体制論」の意義
Author(s)	山中，永之佑
Citation	阪大法学. 2013, 63(3-4), p. 377-429
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/67966
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

山中永之佑「韓国併合」と皇族・華族制度の変容―「一九一〇年体制論」の意義―
(阪大法学第六三卷三・四号)二〇一三(平成二五)年十一月三〇日発行

正 誤 表

誤	↓	正
一一〇八頁一三行目	↓	一九一〇年前後
一一一七頁四行目	↓	「王公家規範」
一一二〇頁六行目	↓	唯一の可能性である
一一二〇頁九行目	↓	「王公家軌範案」
一一二一頁六行目	↓	法制局
一一二一頁一八行目	↓	考えていた。
一二三頁三行目	↓	前韓国皇室・官・民
一二三頁五行目、六行目	↓	一一四四頁参照
一一四〇頁一〇行目	↓	集会
一一四〇頁一四行目	↓	日露講和条約
一一四一頁二行目	↓	駐劄軍司令官
一一四一頁一二行目	↓	対朝鮮政策
一一四五頁六行目	↓	一九〇七年四月
一一四五頁七行目	↓	編制大権を侵す
一一四五頁一一行目	↓	「非常特別税法」によって激増する国民の負担増
一一四五頁一二行目	↓	地方税
一一四五頁一四行目	↓	常に
一一五〇頁一八行目	↓	私見は
一一五二頁二行目	↓	ところも少ない
一一五九頁一〇行目	↓	准教授

お手数ですが、ご訂正をお願いいたします。